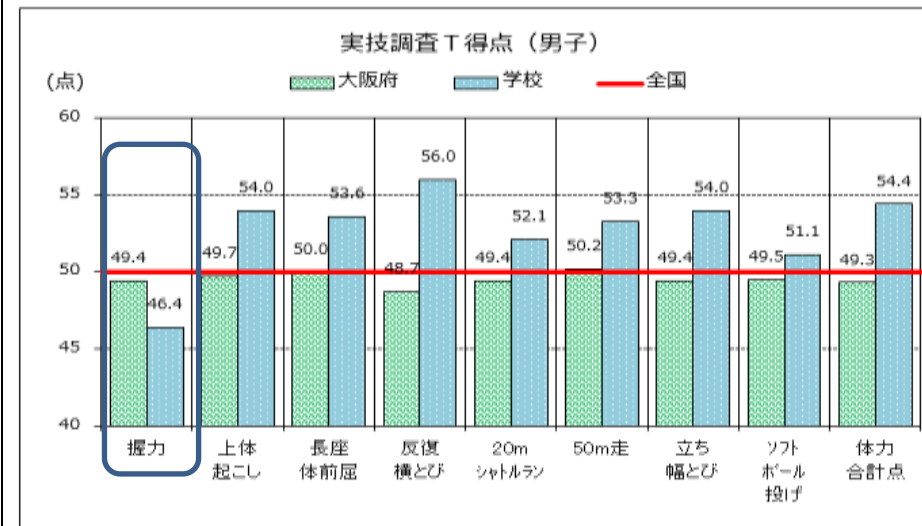


①加賀田小学校実技調査結果 (R6 1学期に実施)

加賀田小学校	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン(回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ(m)
5年男子	14.61	21.65	37.00	45.65	51.31	9.12	159.88	21.69
大阪府	15.77	18.97	33.75	39.57	45.70	9.48	148.90	20.34
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75
5年女子	13.89	16.11	42.56	42.00	36.87	9.84	131.47	15.56
大阪府	15.46	17.87	38.20	37.38	34.81	9.80	140.95	12.41
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15

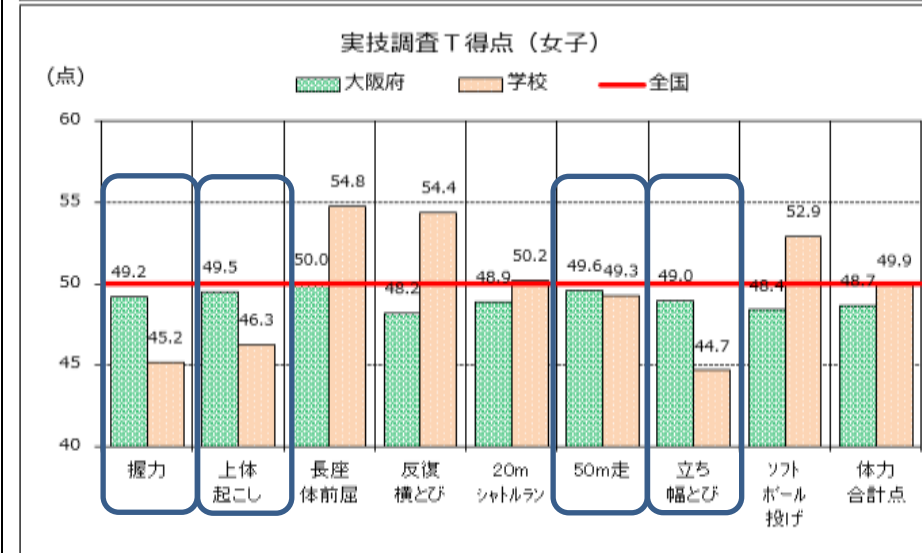
②結果グラフ(全国平均を50としたとき本校との比較)



【全国・大阪府との比較】

男子は握力以外の実施種目において、全国・大阪府の平均値を上回る結果となりました。全体としてはとてもよい結果となっているが、握力は全国・大阪府の平均値を下回る結果となり課題がみられました。

女子は長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・ソフトボール投げにおいて、全国・大阪府の平均値を上回る結果となりました。握力・上体起こし・50m走・立ち幅とびが全国・大阪府の平均値を下回る結果となりました。



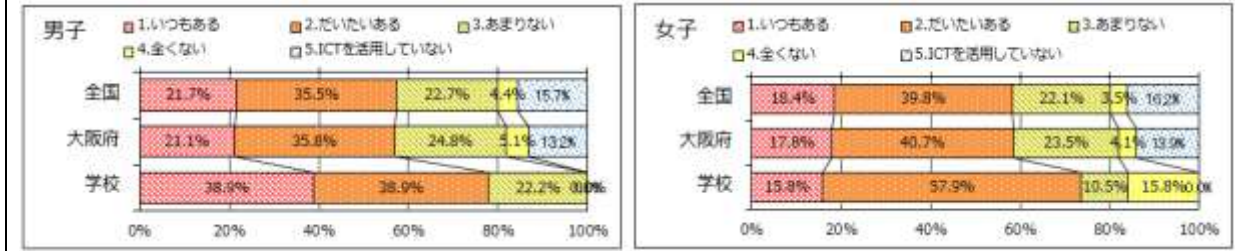
【調査結果より】

全体としては良い結果となりました。特に反復横跳びは全国・大阪府と比べても非常に良い結果となりました。

しかし、男女ともに課題となる種目が握力になりました。鉄棒やのぼり棒・うんていを体育の授業や遊びなど、教育活動全体を通じて取り組んでまいります。また、今年度からスタートしたびよんびよんタイムを3学期だけでなく全学期で実施します。

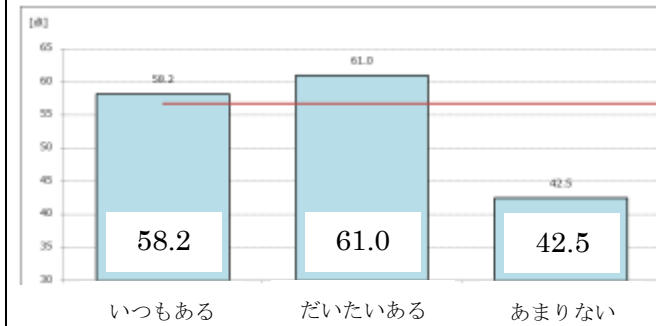
③児童質問紙

体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあります。



児童質問紙の結果より、全国・大阪府の結果と比較し、男女ともに、体育の授業の最後にその授業で学習したことを振り返る活動があることで成果が出ると感じている児童が多いことが明らかになりました。今後も、1人1台端末を活用する等、学習後の振り返りの活動を意識して取り入れ、児童一人ひとりが自分のできたことやがんばったことに気づき、次の時間の目標が持てるよう取り組んでまいります。

④【体力合計点】と【体育の授業の最後に、振り返りをする】のクロス集計



【体力合計点】と【体育の授業の最後に、振り返りをする】のクロス集計の結果、肯定的に回答した児童の体力合計点が高くなっていました。目標をもって学習に取り組むことによって、体育の学習で児童が達成感を得ることができ、体力向上にもつながるものと考えます。

⑤加賀田小学校の取組み

本校では、全ての学年で体力・運動能力調査を実施し、その結果を各自の端末にパーソナルデータとして記録することで、自分の体力の変化を把握しやすくしています。これにより、児童は自らの成長や課題を認識し、運動への意欲を高めることができます。また、運動を生涯にわたって楽しめる習慣を身につけることを目指し、水泳やランニングなどの基本的な運動に取り組むとともに、ICT機器を活用した学習を積極的に取り入れています。体育の授業以外の時間にもマラソンタイムを設け、個々のペースで持久力を養う機会を提供したり、今年度からスタートしたびよんびよんタイム(なわとび検定)でなわとびにふれる機会を多くしています。さらに、体育の授業では、一人一台の端末を活用して動画を見ながら体の動かし方を学んだり、自分の動きを撮影して確認したりすることで、より主体的に運動に取り組めるよう工夫しています。加えて、縄跳び台やラダーの設置、PU ロケットを使った投動作の練習など、運動場の鉄棒に逆上がり台の常設をするなど学習環境の充実にも力を入れています。これらの取り組みを継続しながら、今回の調査結果をもとに課題を整理し、児童の体力や運動能力のさらなる向上を目指してまいります。

～ 保護者のみなさまへ ～

今回の調査結果をお子さま個人の記録と比較しながら、客観的に見ていただきますようお願いいたします。最近ではテレビやゲームの時間が長くなりがちですが、バランスよく体を動かすことも大切です。外遊びや散歩、縄跳びやキャッチボールなど、ご家族で楽しみながら運動できる時間を作っていただければと思います。また、簡単なストレッチや柔軟体操を習慣にすることで、ケガの予防にもつながります。毎日のちょっとした積み重ねが、お子さまの体力向上につながりますので、ご家庭でも意識して取り組んでいただけると幸いです。

